

C. 定期メンテナンス（全体的に汚れてきたら）

2ヶ月に1回

- ポリッシャーの同一場所での過剰運転は避けてください。（傷つきや膨れの原因となります。）
- 入隅部などポリッシャーのブラシが当たらない箇所はデッキブラシや亀の子たわしなどで洗浄してください。
- 汚れが落ちない場合はデッキブラシや亀の子たわしなどでさらに部分洗浄を行ってください。
- 場所により汚れ具合の状態が異なることから、メンテナンス回数に差をつけることも考慮してください。
- 洗剤は使用上の注意に従い、適度な濃度（規定の倍率）に薄めてご使用ください。
- 洗剤が残ると汚れが付着したり滑りやすくなりますので、十分に拭き取り、乾燥させてください。

1. 掃除機、ホウキなどで砂、ホコリなどを除去してください。
2. 以下の方法で汚れを除去してください。

マンション・アパート・プール・幼児施設テラス用床材・ネオセーフの場合

屋外用床材、エンボス（凹凸）のある床材、特殊骨材入り床材

- (1) 床面全体にクリーナーをむらなく塗布し、5分間浸透させてください。（※1）
- (2) タイネックスブラシ(#320)やE-パッド*を装着したポリッシャーを使って洗浄してください。
- (3) きれいな水でしっかりと洗い流してください。

汚水は排水溝に流すか、ウェットバキュームや硬くしぼったモップなどで回収してください。



※1 <プールサイドの場合>

※規定の倍率で薄めたクリーナーまたはキッチン用塩素系漂白剤を床面に散布し、汚れに浸透するまで放置してください。

※ただし、晴天下の場合は洗剤液がすぐに乾燥してしまいますので、洗剤散布後は直ちに床面にビニールシートをかぶせるなどして乾燥を防いでください。

△注意 塩素系の洗剤を使用する場合は、長時間放置せずに速やかに大量の水で洗い流してください。高濃度の場合は急激な脱色の恐れがあります。



<高圧洗浄を使用する場合>

- (1) 床面全体にクリーナーをむらなく塗布し、5分間浸透させてください。
- (2) きれいな水で洗剤を軽く洗い流してください。
- (3) 洗浄ノズルを左右に振りながら、排水溝に向かって掃き流すように動かしてください。
- (4) きれいな水でしっかりと洗い流してください。

△注意 汚水は排水溝に流すか、ウェットバキュームや硬くしぼったモップなどで回収してください。
 ・汚れや洗剤が周囲に飛散することがあります。飛散した場所まできれいに洗い流してください。
 ・事前にシートサンプルで試し打ちを行い、圧力調整や同一箇所への噴出時間調整を行ってください。
 ・圧力が高い（19.6MPa（200kg/cm²）以上）場合はシートを傷つける恐れがあります。

ネオクリーン・タキストロンGKの場合

屋内用床材

- (1) 床面全体にクリーナーをむらなく塗布し、5分間浸透させてください。
 - (2) タイネックスブラシ(#320)やE-パッド*を装着したポリッシャーを使って洗浄してください。
 - (3) きれいな水でしっかりと洗い流し、乾いたモップ・雑巾などで乾拭きしてください。
- 汚水を流せない場合は、ウェットバキュームやスクイジー、硬くしぼったモップ・雑巾などで回収してください。

3. 床面を十分に乾燥させてください。乾燥するまではできるだけ歩行を控えてください。

推奨メンテナンス資材（クリーナー）

	商品名	メーカー	洗剤の種類	適する汚れ	市販洗剤の例	
一般的な汚れ	無リンフォワード	アルカリ性	シーバイエス(株)	中性洗剤	日常的な汚れ	キュキュット・ジョイ 等
動植物の油汚れ	ブレークアップS	アルカリ性	シーバイエス(株)	弱アルカリ性洗剤	軽度な油汚れ	ワイドマジックリン・かんたんマイベットのスーパーホーミング 等
洗浄除菌剤	ファーストステリライズクリーナー	弱アルカリ性	大一産業(株)	アルカリ性洗剤	頑固な油汚れ	マジックリン・マイベットの 等

- 広い面積の清掃には、ホームセンター等で入手できる化学床用クリーナーをご使用ください。
- 専門業者の機械による定期メンテナンスも併せて行うことをお勧めします。
- 分流式下水道では洗剤を含む汚水を雨水配管に流せませんので、事前にご確認ください。

試験データ
P.196

法規関連
P.218

工法・下地
P.229

施工手順
P.247

接着剤・
副資材
P.314

副資材
品番一覧
P.328

メンテナンス・
注意
P.333